

となっていくます。

ここで担当の記者さんは背景になっているヨーロッパ人の仕事にやっと気がつき始めたのでしょうか(??)。

国際標準 ISO 9000 シリーズをつくったヨーロッパ人の大成功の意味が日本人には判っていないのです。世界中のすべてのといっても善いくらい、いろいろの運営方法がヨーロッパ型になっているのです。考え方、思想に整合性がなければなりません。当然中国人、韓国人にもわかっていないのです。

中国人はかつての聖人・君子のいた漢文、漢字の世界の中国人ではありません。其の小さくなった人々が中華思想に取り付かれて、無理やり、ごりおしで、時代遅れの植民地主義をやり始めました。

韓国人は儒教の国と言いましたが、儒教の国ではなく、その残渣だけが残し、劣等感と事大思想に取り付かれています。個人プレー的にヨーロッパ人の組織内に潜り込みを図っています。新しい妓生外交が始まっています。

アジアでも、ヨーロッパに対応した思想的なコアを作り、対抗できるだけの思想を持った組織をつくらないといけないのに、角つきあわせているだけです。(此処まで悪口を言えば連合できるものも出来なくなるのかも!! 中国、韓国とはほどほどに付き合うことにして、東南アジア、アフリカの人々と平等の立場で協力出来る土俵を作り始めるべきでしょう。標準化は国威発揚のためのもので無く、商売だけのものでもなく、使用者の利益のためのものであるとすることを教育し、若い人々を育てて、アジアの国でも標準化の仕事を担当できる人のリストを早急に作るべきでしょうか。(安部総理大臣の志を支援すべきでしょうか?)

1-2 以上のコラムに関連する記事の一部

国際標準づくり、欧米追う日本 交渉仕切る人材育成カギ (2013/5/17 2:00)

コメント：標準化に関して、世界で、日本が一番遅れた国であることに気がついている日本人は少ないのです。

日本の起業意識、世界最下位 挑戦促す環境づくり重要 (2013/5/16 2:00)

「日本企業、決断の遅さが致命傷」 HIS 創業者・沢田秀雄氏 (2013/5/16 2:00)

主役は個人消費、つながるアジアと欧州 (2013/5/16 2:00)

3メガ銀より有名な「ニッポン」の銀行 (2013/5/16 2:00)

台湾の自転車王、過去の常識打ち破る (2013/5/14 2:00)

日本の製造業、揺らぐ競争力 利益率と世界シェア低く (2013/5/14 2:00)

台湾勢と組み世界へ 老舗工作機械メーカーの挑戦 (2013/5/14 2:00)

**

**

**

**

2) 第 47 回定例会(2013/05/24)の報告

メール送付数 約 700

出席者 10 名+ Skype 参加 1 名

* 1 小林英三郎さんのパリからの Skype 参加がありました。

* 2 Google-plus の検討も必要なようです。

* 3 資料配布

①「生命 (いのち) とは」 赤堀四郎著

②「ものわりのはしご」清水卯三郎著 多田 愈 著 (解説)

**

**

**

**** 第 48 回定例会に連結的に懇親会を行います。 ****

(定例会・懇親会は会員でも会員でなくても自由に出席して、自由に発言も出来ます。)

日時 2013 年 6 月 28 日(金) 午後 1 時 30 分—4 時 00 分

.....6 時?

参加費：1000 円

場所 八雲クラブ (ニュー渋谷コーポラス 10 階-1001 号) (首都大学東京同窓会)

住所： 渋谷区宇田川町 12-3

電話番号： 03-3770-2214

**

**

**

3) 第 48 回定例会のお知らせ ‘

バイオテクノロジー標準化支援協会 第48回 定例会

日時 2013年6月28日(金) 午後1時30分—4時00分

参加費：無料

* (定例会は会員でも会員でなくても自由に出席して、自由に発言も出来ます。)
友人同士誘い合わせてご出席ください。出席するのが面倒な方はメールでご意見をお寄せください。

場所 八雲クラブ (ニュー渋谷コーポラス 10階・1001号) (首都大学東京同窓会)

住所： 渋谷区宇田川町 12-3

電話番号： 03-3770-2214

(地図は SABS NPO) ホーム・ページ にあります。)

話題

CELL Sorter 細胞選別装置

細胞を一個ずつ分析し、分け取る装置のことです。

細胞の分析については (Flow) Cytometry と言い、その装置を Cytometer といいます。分取法に重きを置いた倍には Cell Sorter といいます。

* 1 この方法は既に 1950年よりも前から行われつつありましたが、気相の Free flow 型の電気泳動 (あるいは質量分析装置型) であるためその調節が難しく、また大きなエキシマレーザーを光源として用いるための装置が大きなものでありました。また非常に高価なものでもありました。A 図

「Flow Cytometry - A Practical Approach」 Ed. by MG. Ormerod

Oxford University Press(1990)

* 2 この方法は iPS 細胞の創出に関連して重要視されております。iPS 細胞

の創出効率はまだ小さいので、出来た細胞を選び出し、分取しないとイケないのです。既に10社以上がその装置を供給していることが知られています。その標準化も急がれるはずですが。

*** 3** ISO/Tc 150のなかにSC7 “Tissue-engineered Medical Product”

として標準化委員会が出来ています。更に、そのWGとして

WG1 "Managemet to risk “

WG2 “General guideline of safty test”

WG3 "Tissue-engineered medical products for skeletal tissues

も出来ています。

しかし、日本の思惑と違って世界は、安全化の方面に重点があるようです。

さて日本人はどうするか？

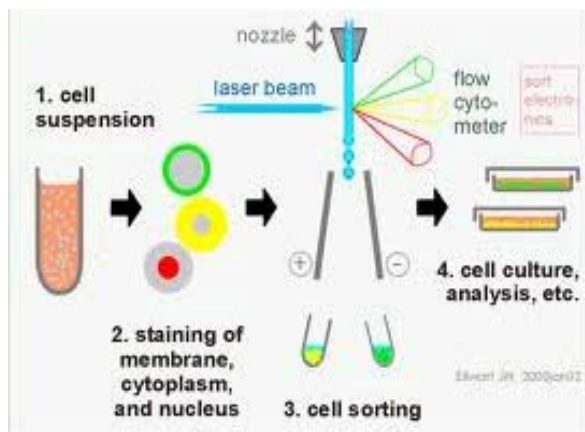


*** 4** さて、Cytometerは重要な装置ですが、

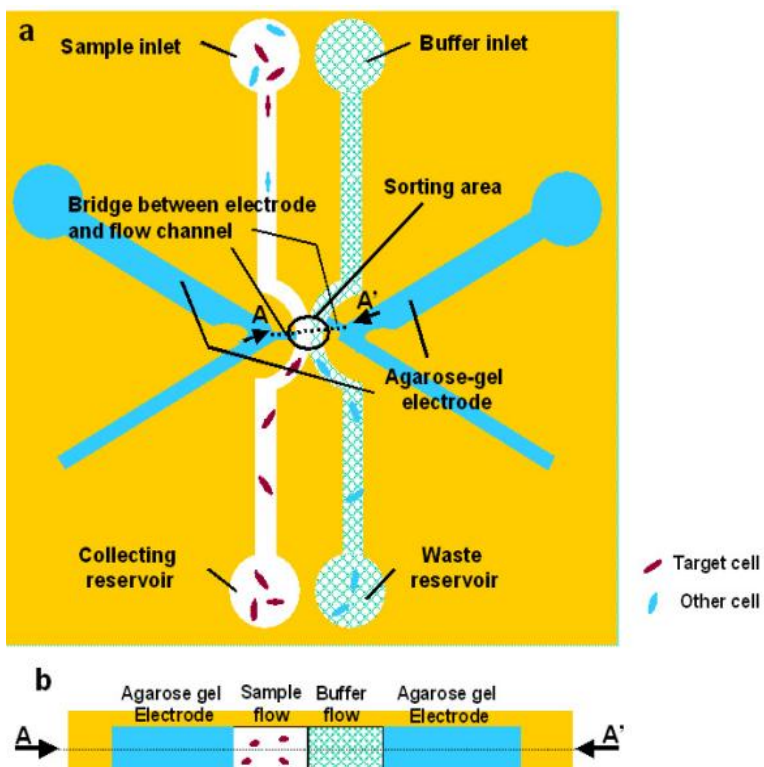
近ごろは chip型のcell sorterがむしろ中心です。BIOMEMUSです。装置の価

格も安くなりました。(B 図) しかしこれは液相型なのでいろいろの操作とか材質に別の^{ところ}づかいが必要です。

(A) 旧来型-気相電気泳動型



(B) FREE-Flow 電気泳動型



Non-destructive on-chip cell sorting system

with real-time microscopic image processing

Kazunori Takahashi¹, et.al

Address: ¹Department of Life Sciences, Graduate school of Arts and Sciences, University of Tokyo, 3-8-1 Komaba, Meguro, Tokyo
153-8902 JAPAN,

* *

* * *

* *

5) ホームページにe-library のリストがあります。会員の方はその中から希望のものをご指摘ください。